

# ほたるっ子



磐梯第一小学校  
学校だより  
NO. 3  
R4. 4. 12  
(文責:校長 菅家 篤)

ドリーム&チャレンジ! ~あいさつ・はっぴよう・なかまとじぶん~

## 磐梯一小の素敵な「校風」をつくる上級生!

磐梯一小の素敵な校風「礼儀」「活気」「協働」をつくるリーダーは、6年生と5年生の上級生です。上級生を中心に、新しい校風をつくっていきたいと思っています。

## 気持ちの伝わるあいさつ「語先後礼」(6年生)

「語先後礼」(ごせんごれい)という言葉をご存知でしょうか? これは「言葉を先に、礼を後に」という意味で、相手に対して向き合ってあいさつの言葉を発してからお辞儀をするという動作です。例えば「おはようございます」「よろしくお願ひします」といったあいさつの際に、この動作を同時に行うと、礼をしながら言葉を発してしまうため、相手を見ずに下を向いた状態でのあいさつとなり、相手にあまりよい印象を与えません。

自分に対して丁寧なあいさつをしてくれていることが分ると、誰でも嬉しい気持ちになるでしょう。「あいさつにまで相手への意識や感謝が込められている」ということに気付くというのは、子どもたちにとって、自分が何だか豊かに成長した気分にもなるのではないかと思います。

ただ、「語先後礼」が丁寧なあいさつだからといって、どのような場面でもこのあいさつをする必要があるかと言うと、必ずしもそういうわけではありません。場面によっては会釈程度に済ませた方がよい場合もあります。ですから「語先後礼」は、改まった場や来校されたお客様などに対し、してほしい礼儀作法です。これからは、**6年生の子どもたちが、「語先後礼」の範を示してくれます。**

### 「語先」・・・言葉を先に



### 「後礼」・・・礼を後に



【6年生の子どもたちに「語先後礼」を体験してもらいました】



## 後ろ姿が物語るもの(5年生)

「後ろ姿で伝える」「親の背中を見て育つ」などと言われるように、人間の後ろ姿には、その人の心の在り様や生き様、物事に対する姿勢などが表れます。

**5年生が“いい後ろ姿”を見せていました。**左の写真は、1学期のめあてを考え、カードに書いている様子です。めざす学級やなりたい自分を思い描き、集中して取り組む“いい風景”です!